

## 日本ERI『確認申請書作成ツール』とBIM 建築設計システム『GLOBE Architect』との 情報連携推進への取り組みについて

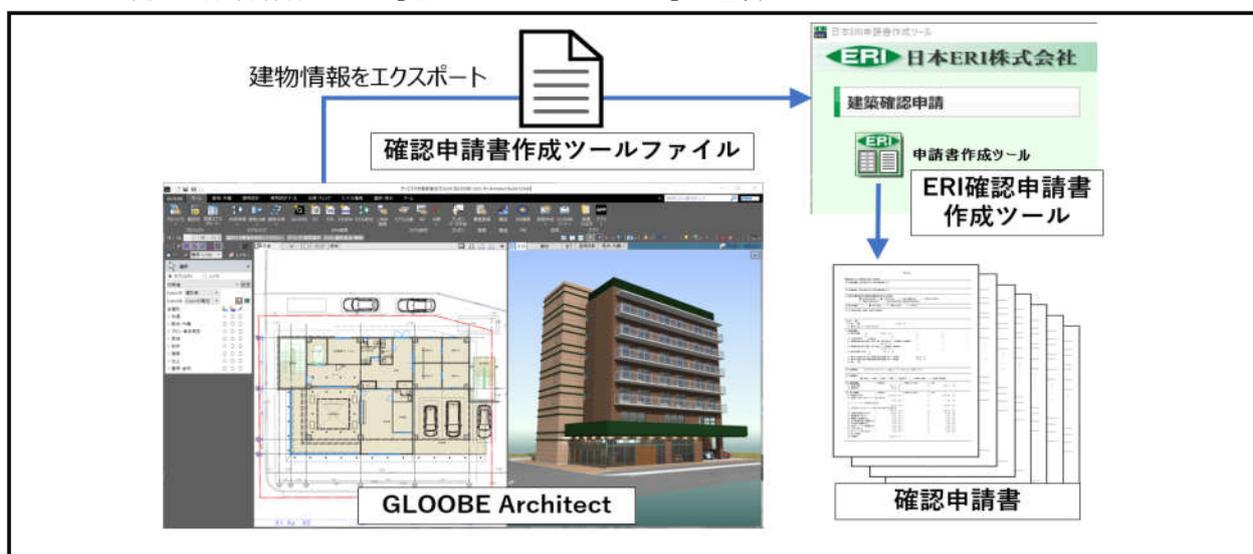
日本ERI株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:馬野 俊彦、以下「日本ERI」と福井コンピュータアーキテクト株式会社(本社:福井県坂井市、代表取締役社長:佐藤 浩一以下「福井コンピュータアーキテクト」)は、2019年11月より日本ERIの「確認申請書作成ツール」と国産BIM建築設計システム「GLOBE Architect」との連携を本格的に開始しました。これにより、BIMデータに含まれる建築情報を活用して確認申請書の作成が可能となり、申請者、審査者の双方で、BIMの情報の活用による作業効率化が実現しました。

この度、福井コンピュータアーキテクトが、連携内容を拡張した2021年度版対応の本マニュアルをリリースしましたのでご案内いたします。

BIMデータには様々な建築情報が含まれていることから、その建築情報を確認申請に活用することが期待されています。国産のBIMソフトウェアであるGLOBE Architectは、建築基準法に対応した属性情報が多く含まれており、その属性情報を確認申請書作成のための「確認申請書作成ツール」用ファイルにエクスポートすることで、申請者は確認申請書作成の手間が削減されます。また、面積等の転記ミス削減による確認申請書と確認申請図書の整合性の精度が高まり、申請者、審査者の双方で、BIMの情報活用による作業効率向上が期待できます。

2021年1月1日以降、確認申請書類の押印が不要となったことにより、申請手続きにおけるオンライン化が加速しています。今後も、日本ERIと福井コンピュータアーキテクトは、建築確認申請を取り巻く環境の変化に迅速かつ適正に対応し、申請者、設計者の皆様の利便性の向上と、よりよい環境整備に努めてまいります。

### ■「ERI確認申請書作成ツール」と「GLOBE Architect」の連携イメージ



本取組におけるマニュアルは、下記ホームページにて公開しています。

■建築確認申請 申請書作成ツール 操作マニュアル(日本 ERI 株式会社)

<https://www.j-eri.co.jp/gyoumu/kenchikukakuninkensa/sakuseitool.html>

■GLOBE Architect 申請書作成ツール連携マニュアル(福井コンピュータアーキテクト株式会社)

[https://www.fukuicompu.co.jp/mnl/GLOBE/2021/guide/manual/R6\\_ERIrenkei.pdf](https://www.fukuicompu.co.jp/mnl/GLOBE/2021/guide/manual/R6_ERIrenkei.pdf)

### 本件に関するお問合せ

日本ERI株式会社 BIM推進センター 担当:関戸

東京都港区赤坂 8-10-24 住友不動産青山ビル南館 5階

Tel:03-3796-0223 E-MAIL:y\_sekido@j-eri.jp

福井コンピュータアーキテクト株式会社 BIM 事業部 担当:石井

福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6 HP:<https://archi.fukuicompu.co.jp/>

Tel:0776-67-8850 問い合わせフォーム:[https://hd.fukuicompu.co.jp/form/form.php?form\\_id=709](https://hd.fukuicompu.co.jp/form/form.php?form_id=709)